

一茶ゆかりの里四季の俳句会（令和二年一～三月分）

選者 高山俳壇 松本孝夫 先生

特選天 大寒やゆつくり伸ばす尾骶骨 群馬県 滝沢照香

寒く成ると筋肉が硬くなり動かないと尚更である。体格をカバーしてこそ健やかな日常になる。

特選地 仕上げには塩を一と振り七日粥 群馬県 篠原庄治

せり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのぞ。すずな、すずしろ春の七草粥日本の伝統行事。

特選人 新ウイルス黄砂追ひ越し上陸す 群馬県 竹渕洋子

新型コロナウイルス感染により世界を虜にしている。緊急事態宣言により生活困難が続き歴史に残る。

入選 虎落笛ビニールシートの踊りけり 群馬県 仙田美名代

入選 初旅や手をかす子等に唯感謝 群馬県 竹渕てる子

入選 屠蘇祝う妻ほんのりとほほを染め 群馬県 山口岩美

入選 福豆を信じて投げる鬼は外 群馬県 土屋はじめ

入選 老二人言葉少なに春を待つ 群馬県 横坂すまえ

入選 轉を聞きつ古城の由緒読む 愛知県 平野辰美

入選 立春や生きる証の句作練る 愛媛県 河本坦